

東北学院大学学長挨拶・組織図・ 教育目的・課程の目的 P1	経済学研究科 P11・P12 経済学専攻	工学研究科 P23・P24 環境建設工学専攻
目次・ 社会人の受入れ P2	経営学研究科 P13・P14 経営学専攻	人間情報学研究科 P25・P26 人間情報学専攻
教学上の3つの方針 P3・P4	法学研究科 P15・P16 法学専攻	最近の主な進路(就職)・修業年限及び 最長在学年限・課程の修了要件 P27
文学研究科 P5・P6 英語英文学専攻	工学研究科 P17・P18 機械工学専攻	授業(昼夜開講制)・学位 P28
文学研究科 P7・P8 ヨーロッパ文化史専攻	工学研究科 P19・P20 電気工学専攻	教育職員免許状の取得・ 学生支援 P29
文学研究科 P9・P10 アジア文化史専攻	工学研究科 P21・P22 電子工学専攻	奨学金制度・沿革 P30
		キャンパス所在地MAP

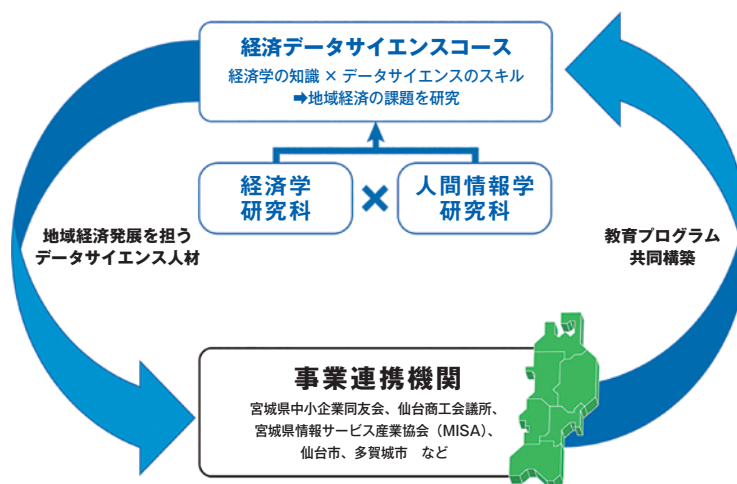
「東北の地域経済発展を担うデータサイエンス人材育成事業」が 文部科学省「デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業」に 選定されました

東北学院大学の「東北の地域経済発展を担うデータサイエンス人材育成事業」は、文部科学省の「デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業～Xプログラム～」の公募において、全国から選定された6校の中の1校となりました。

本事業にて、大学院経済学研究科経済学専攻にデータサイエンス系科目を組み込んだ「経済データサイエンスコース」を設置構想中です。経済データサイエンスコースでは、経済学をベースに、データサイエンスの知識・スキルを身に付けたうえで、地域経済の課題を取り上げて研究します。経済学で扱う個人・企業・政府の意思決定に関する知識とデータサイエンスの分析手法を組み合わせることで、地域経済をより深く理解します。これにより、持続可能な地域活性化の実現に貢献することを目的としています。

本事業では、(1) 経済学とデータサイエンスの知識とスキルを持つ高度人材育成のための教育プログラム開発、(2) 地元経済界を支える企業・自治体が参加する経済学教育実施体制の構築、(3) 地域経済界をテーマとする実践的な演習の実施、(4) 地域経済界から入学者を直接募集し地域に還元する枠組みおよびデータサイエンス人材が活躍できる土壌の構築の4つを行い、地域が必要とする高度人材を地域と協働で育成します。

経済学研究科経済学専攻：経済データサイエンスコース(計画)



2025年4月設置構想中。設置計画は予定であり、内容は今後変更になる可能性があります。